

国際会議ヘリジャパン 2010 開催実績報告書

平成22年11月1日から3日にかけて、大宮ソニックシティにおいて開催した国際会議 Heli Japan 2010の結果を下記のごとく報告します。本会議が成功裏に開催できた背景には、関係各位の多大なるご支援、ご協力の賜物と深く感謝する次第です。

Heli Japan 2010 実行委員長 齊藤 茂

記

事業名	国際会議ヘリジャパン2010「ヘリコプタの先進技術と運航安全」		
事業実施期間	平成22年11月1日（月）～11月3日（水）		
事業実施場所	埼玉県 さいたま市 大宮ソニックシティ		
開催規模	参加範囲： 世界のヘリコプター研究者、運用者、 防災関係者、学生、一般市民	参加 人数	270名 (海外からの参加者80名)
<p>事業実施内容：</p> <p>日本ヘリコプタ協会は日本航空宇宙学会、American Helicopter Society Internationalならびに日本機械学会と共催で「ヘリコプターの先進技術と安全運航」をテーマにした国際会議ヘリジャパン2010を開催しました。</p> <p>ヘリコプターの効果的な運用は、大震災や台風等の大規模災害のみならず、日常多発するさまざまな自然災害あるいは人為的事故等に際して、初期消防、救難・救助、緊急輸送、情報収集、救急医療等の活動にきわめて有効な手段であることは、広く知られております。このように様々な分野で活躍するヘリコプターの安全な運航は、今日の緊急な課題となってきました。このような関心の高さを反映して、本会議は国内外より多数の参加者、論文発表を得ることができました。また、会議の内容は新聞、雑誌にも報道されています。</p> <p>本会議では、最新技術の研究成果の発表・討議はもちろんのこと、会場内ではさまざまな情報交換が行われ、所期以上の成果を納めることができました。</p> <p>以下に事業内容を示します。</p> <p>開会式 ： 主催者挨拶、埼玉県知事祝辞（副知事の代読）</p> <p>会議 ： 11月1日、2日 参加登録者250人、一般参加20名、 特別講演7件、 一般講演65件（安全運航関連11件、先進技術関連54件）</p> <p>展示会 ： 11月1日、2日 11団体からブース出展</p> <p>見学会 ： 11月3日 参加者110人 立川広域防災基地（東京消防庁航空隊、ハイパーレスキー隊、立川防災館、119番司令室）および 六本木アークヒルズヘリポート（ヘルメス仕様のヘリコプター体験搭乗および施設見学）</p> <p>懇親会 ： 11月1日 参加者130人 パレスホテル</p> <p>同伴者ツアー ： 11月1日 参加者15人 さいたまツアー（日本の伝統文化体験（茶道、着物の着付け）、人形博物館（人形づくり））等</p>			